

大規模震災発生時の施設方針（震度 5 強以上）

花園ケアプラザデイサービス
(鉄筋コンクリート 4 階建、耐震耐火構造)

2024 年度の方針見直しの時期になったため、本年度の方針を掲載します。

大規模地震による周辺家屋の倒壊について、施設正面の古い家屋の解体が行われました。商店街、問屋街通りの古い家屋はいまだ倒壊、火災発生リスクは残っているものの、倒壊による道路閉鎖等の危険性が一部解消されました。今回、施設内検討会議を開催し、次の 4 項目を大規模震災発生時の方針としました。

1. 地震発生直後、施設周辺の被害状況を自転車や徒歩にて確認し、施設外が安全ではないと判断した場合は当施設の 1 階に移動し、留まります。
2. 事業所の駐車場側に古い家屋が残っており倒壊のおそれがあるため、地震発生時に自動車での避難は困難と判断します。
3. 火災等が迫る際には、電線が地中化された花園通りから萱町通りを避難経路として使用し、ココニコ（旧市民病院跡）に自転車、車椅子、徒歩で避難します。花園別院への避難は幼稚園があるため適切でないと結論付けました。
4. 職員が松山校区避難所に状況報告に向かいます。

安否確認は災害伝言ダイヤルの使用をお願いいたします。

(災害伝言ダイヤルの使用方法)

1. 171 をダイヤル
2. 再生の場合は 2 をダイヤル
3. 市外局番 0532-55-0072 にダイヤル
4. 施設の状況、被害内容の伝言を聞く事ができます。

災害に強い立地を利用して強度のある施設を維持し、皆様の大切なご家族を守ります。

以上

2025. 7. 28

有限会社テルメディカケアアシスト
代表取締役 坂田憲彦